



平成28年11月25日
リサイクル燃料貯蔵株式会社

(訂 正)

平成28年9月16日付当社プレスリリース「リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請書の一部補正等について」文中の貯蔵計画の変更の届出日に記載誤りがありましたので、訂正し差し替えいたします。

(誤)

○貯蔵計画の変更

平成28年1月30日に届出を行った貯蔵計画の変更（平成28年度～平成30年度）

(正)

○貯蔵計画の変更

平成28年1月29日に届出を行った貯蔵計画の変更（平成28年度～平成30年度）

以 上

問い合わせ先
リサイクル燃料貯蔵株式会社
広報グループ 安藤・大島
TEL 0175-25-2992



平成28年9月16日
リサイクル燃料貯蔵株式会社

リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請書の
一部補正等について

当社は、本日、「リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請書」（平成26年1月15日申請、平成27年1月30日一部補正、平成27年3月6日一部補正および平成28年2月8日一部補正）に係る一部補正、ならびに使用済燃料貯蔵施設の貯蔵計画の変更に係る届出を原子力規制委員会に提出いたしましたので、お知らせします。

○ 事業変更許可申請書の一部補正

- ・新規制基準適合性に係る審査ヒアリング状況等を踏まえた主な補正内容
火災等による損傷の防止の「適合のための設計方針」の記載を変更
外部からの衝撃による損傷の防止に係わる記載を変更
使用済燃料貯蔵施設への人の不法な侵入等の防止に係る記載を変更
- ・事業開始の時期
「平成28年10月」から「平成30年後半」に変更

○ 貯蔵計画の変更

- ・平成28年1月29日に届出を行った貯蔵計画の変更（平成28年度～平成30年度）

別紙：貯蔵計画の変更（平成28年度～平成30年度）

以上

問い合わせ先
リサイクル燃料貯蔵株式会社
広報グループ 工藤・大島
TEL 0175-25-2992

貯 蔵 計 画

平成28年9月16日

原子力規制委員会 殿

住所 青森県むつ市大字関根字水川目596番地1
 氏名 リサイクル燃料貯蔵株式会社 代表取締役社長 峯 雅夫 ㊞

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の13及び使用済燃料の貯蔵の事業に関する規則第23条第3項の規定により次のとおり届け出ます。

事業所		名 称		所在地		リサイクル燃料備蓄センター						最大貯蔵能力 (トン)			約3000			
年度別	期別	燃料体の種類 (注)	使用済燃料受入量				使用済燃料払出量				期 末 在 庫 量							
			封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)	封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)	封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)	
平成28年度	上期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成29年度	上期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*平成30年度	上期	BWR	1	69	12	0	0	0	0	0	0	0	1	69	12	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	69	12	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	BWR	1	69	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	BWR	1	69	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

注 燃料体の種類別に記載すること。
 備考1 ウラン、ウラン235又はプルトニウムの量は、原子核分裂させる前のものを記載すること。
 2 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

BWRは発電用の軽水減速、軽水冷却、沸騰水型原子炉の使用済ウラン燃料を示す。
 PWRは発電用の軽水減速、軽水冷却、加圧水型原子炉の使用済ウラン燃料を示す。
 各欄毎に端数処理（四捨五入）を実施しているため、上期・下期の和と計が一致しない場合がある。

* 使用済燃料貯蔵施設による使用済燃料貯蔵事業開始の予定時期：平成30年後半